

漁港は魚の保育園



漁港漁場月報のバックナンバーは左のQRコードから読むことができます

漁港漁場月報

令和5年9月15日 発行
毎月1回15日発行
公益社団法人 全国漁港漁場協会
高吉 晋吾
東京都千代田区神田鍛冶町3-6-7
ウェブページ http://www.gyokou.or.jp/
定価 1部 70円 (会員の購読料は会費の中に含む)



宮下農林水産大臣

第2次岸田再改造内閣 大臣に宮下一郎衆議院議員が就任した。今回が初

農林水産大臣に宮下氏

第2次岸田再改造内閣

入閣。昭和38年東京大学経済学部卒業、同年4月に住友銀行へ入行。平成3年退社し、厚生労働大臣などを務めた。宮下創平衆議院議員の秘書官を経て、平成15年11月に衆議院議員に初当選。財務副大臣、内閣府副大臣を歴任し、現在は自民党政務調査会政調会長代理も務める。長野5区選出、当選6回。昭和33年生まれ。



鈴木副大臣

農林水産副大臣に鈴木憲和(自民、山形2区)と武村展英(自民、山形2区)が就任した。農林水産大臣政務官は滋賀3区。大臣の計6名。



武村副大臣

高橋比呂参議院議員(公明、兵庫)と舞立昇治参議院議員(自民、鳥取)がそれぞれ就任した。漁港漁場関係の内閣

令和6年度 水産基盤整備事業概算要求 前年度当初比 20%増873億円

水産庁は、令和6年度水産予算概算要求の概要を発表した。水産関係予算は、前年度当初比35%増、2、587億円の要求となっている。生産性・持続性のある水産業の推進と活力ある漁村の実現とを目的とし、必要額を取りまとめた。

このほか、農山漁村地域整備交付金、復興漁村による東日本大震災の被災地復興対策も併せて水産基盤整備の推進が実施される。また、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」にかかる経費「総合的なTPP等関連政策大綱」を踏まえた水産分野における経費及び「食料安全保障強化政策大綱」を踏まえた食料安全保障の強化に向けた対応に係る経費については、予算編成過程で検討されることとなっている。

生産性・持続性ある水産業の推進と 活力ある漁村の実現へ

このほか、農山漁村地域整備交付金、復興漁村による東日本大震災の被災地復興対策も併せて水産基盤整備の推進が実施される。また、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」にかかる経費「総合的なTPP等関連政策大綱」を踏まえた水産分野における経費及び「食料安全保障強化政策大綱」を踏まえた食料安全保障の強化に向けた対応に係る経費については、予算編成過程で検討されることとなっている。

令和6年度 漁港漁場漁村関係 予算概算要求について

水産基盤整備として873億1400万円、対前年比119.8%を要求している。防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策、TPP対策、食料安全保障の強化対策に係る経費は事項要求として、予算編成過程で検討することになります。また、地方からの要請が強い、漁港機能増進事業は12億円を要求しています。これらの所要の予算を確保し、漁港漁場整備長期計画(令和4年3月閣議決定)に掲げた事業を計画的に推進し、成果目標の達成を目指す。

1. 水産業の成長産業化に向けた拠点機能強化対策として、流通拠点漁港の機能強化と養殖生産拠点の整備を進めます。防

化に対応した漁場整備の推進です。顕著になっている海洋環境変化と漁業への影響を考慮し、これに対応した漁場整備を効果的に進めるため、水産環境整備マスタープランの策定支援を要求します。

備事業における取扱い(漁港漁場関係) 漁港漁場関係は、高潮、津波、波浪及び浸食等を早期に復旧するた

業は、台風、地震等に再生・成長促進交付金と1万円を要求している。さらに、厳しい環境条件下における身工確の面的保全・回復技術開発実証事業については億500万円を要求している。

業は、台風、地震等に再生・成長促進交付金と1万円を要求している。さらに、厳しい環境条件下における身工確の面的保全・回復技術開発実証事業については億500万円を要求している。

業は、台風、地震等に再生・成長促進交付金と1万円を要求している。さらに、厳しい環境条件下における身工確の面的保全・回復技術開発実証事業については億500万円を要求している。

業は、台風、地震等に再生・成長促進交付金と1万円を要求している。さらに、厳しい環境条件下における身工確の面的保全・回復技術開発実証事業については億500万円を要求している。



田中部長

水産庁漁港漁場整備部長 田中 郁也

備を進めます。流通拠点漁港においては、産地市場等の集出荷機能や製氷施設等の準備機能の再編・集約、陸揚げから出荷までの一貫した高度な衛生管理に対応した岸壁、荷さばき所等の整備、スマート水産業に対応した産地市場のデジタル化、漁船の大型化に対応した岸壁・泊地の増設等を重点的に進めます。養殖生産拠点においては、需要に応じた安定供給に必要となる陸揚げ施設、生産・加工施設等の整備、静穏水域の創出等による養殖場の拡大を進めます。

2. 持続可能な漁業生産体制の確保対策として、漁場生産力の強化と漁港施設の強化を進めます。漁場の強化は、フロンティア漁場整備、水産環境整備マスタープランに基づき生活史に対応した整備、藻場・干潟・ヒソコに基づく藻場・干潟の保全創造を推進するとともに、スマート水産業に資する海域環境観測システムの導入を進めます。防

2点目は、海洋環境の変化に対応した漁場整備の推進です。顕著になっている海洋環境変化と漁業への影響を考慮し、これに対応した漁場整備を効果的に進めるため、水産環境整備マスタープランの策定支援を要求します。

令和6年度水産関係予算概算要求の主要事項

Table with 2 columns: 事項名 (Item Name) and 令和6年度概算要求額 (Estimated Budget for FY2024). It lists various fisheries-related projects and their budget requirements.

※「防災・減災、国土強靱化のための6か年加速化対策」に係る経費、「総合的なFP等関連政策大綱」を踏まえた水産分野における経費、「食料安全保障政策大綱」を踏まえた食料安全保障の強化に向けた対応に係る経費については、予算編成過程で検討。

水産基盤整備事業<公共>

【令和6年度予算概算要求額 87,314 (72,906) 百万円】

<対策のポイント>

国民に安心して高品質な水産物を安定的に供給し、輸出の拡大等による水産物の成長産業化を実現していくため、拠点漁港の流通機能強化と養殖拠点の整備を推進します。併せて、持続可能な漁業生産を確保するため、魚種変化・分布拡大等の環境変化への対応やCO2排出抑制・固定化に資する漁港・漁場の整備や藻場・干潟の保全・創造、漁港施設の強靱化・長寿命化対策を推進します。さらに、漁村の活性化や漁港利用促進のため、既存漁港施設の改良・除却や生活・就労環境改善対策等を推進します。

<事業目標>

- 水産物の流通拠点となる漁港において、総合的な衛生管理体制の下で取り扱われる水産物の取扱量の割合を増加（70%【令和8年度まで】）
○ 流通・防災の拠点となる漁港等のうち、地震・津波に対する主要施設の安全性が確保された漁港の割合を増加（60%【令和8年度まで】）

<事業の内容>

- 1. 水産物の成長産業化に向けた拠点機能強化対策
① 水産物の流通機能強化に向け、拠点漁港等を中心とした機能再編・集約や漁船大型化への対応、衛生管理対策を推進します。
② 養殖生産拠点の形成に向け、消波堤整備等による養殖適地の創出や効率的な出荷体制の構築等に対応した一体的な施設整備を推進します。
2. 持続可能な漁業生産を確保するための漁場生産力の強化対策、漁港施設の強靱化・長寿命化対策、21ー化の推進
① 水産資源の回復を図るため、資源管理と連携し、海洋環境の変化に対応した漁場整備や藻場・干潟の保全・創造等を推進します。
② 大規模地震・津波や頻発化・激甚化する台風、低気圧災害等に対応するため、漁港施設の耐震・耐津波・耐浪化、長寿命化対策を推進します。
③ カーボンニュートラルの実現に向け、CO2排出抑制・固定化に資する漁港・漁場の整備を推進します。
3. 漁村の活性化と漁港利用促進のための環境整備
① 地域の漁業実態に即した、浮体式係船岸等の漁港の就労環境改善対策や漁港の利用促進に向けた既存漁港施設の改良・除却を推進します。
② 漁村における漁業集落排水施設等の生活環境改善対策等を推進します。

<事業の流れ>



※ 事業の一部は、直轄で実施（国費率2/3等）

<事業イメージ>

Collage of images showing various fisheries infrastructure projects like port modernization, environmental improvement, and disaster prevention.

令和6年度水産基盤整備事業概算要求の内訳

(金額単位：百万円)

Table showing the breakdown of budget requirements for water production infrastructure improvement projects, including categories like port modernization, environmental improvement, and disaster prevention.

※計数は四捨五入によっているので、端数においては合計とは一致しない場合がある。

令和6年度概算要求 拡充要求事項

持続可能なインフラ管理に向けた漁港ストックの適正化の推進

- 持続可能なインフラ管理に向け、予防保全型の老朽化対策と漁港ストックの適正化を一体的に推進するための機能保全計画の見直しと見直し後の計画に基づく漁港ストック適正化のための改良・補修・除却を支援

海洋環境の変化に対応した漁場整備の推進

- 海洋環境の変化に対応した漁場整備を推進するため、これまで生息が確認されなかった水産生物種の出現や生息域の広域化等、著しい海洋環境の変化が起きている海域における「海洋環境適合のための総合整備計画」(水産環境マスタープラン)の策定支援

漁港のグリーン化の推進

- 流通拠点漁港のカーボンニュートラルの実現のため、「脱炭素化に向けた流通機能高度化計画」の策定支援とこれに基づくCO2の排出抑制対策と固定化対策の一体的な推進



